

様式 1

- 1 電子申請システムにより納付済みの方は、整理番号を記載
 2 記入式納付書による納付の場合は、＜納付済証＞を裏面に貼付
 (第一種 6,000 円、第二種 5,300 円)

電 気 工 事 士 免 状 交 付 申 請 書

令和 年 月 日

新 潟 県 知 事 様

申請者

住 所	(〒 -)	
ふりがな		旧姓の使用
氏 名		<input type="checkbox"/> 希望
生年月日	昭・平・令 年 月 日	日生
日中連絡可能な 電話番号		
整理番号(電子 納付の場合)		

電気工事士法施行令第4条第2項の規定により
 第一種電気工事士免状 の交付を受けたいので、
 第二種電気工事士免状

次のとおり申請します。

◎電気工事士免状 を受ける資格	1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ実務経験を有する。 2 第二種電気工事士試験合格 3 養成施設修了 4 認定
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

(備考)

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
- ※印欄には、記入しないこと。
- 旧姓で申請する場合は、氏名欄に旧姓を記入の上、旧姓の使用欄の希望にチェックを入れ、旧姓の併記されている住民票を添付すること。
- この申請書には、住民票(コピーも可)またはその他の住所、氏名及び生年月日を確認するのに足る書類(マイナンバーカード(裏面不要)、運転免許証(両面、有効期限内)、住民票記載事項証明書の写し)(有効期間・期限があるものは提出を受ける日に有効なもの。その他のものは申請を受ける日前6月以内に作成されたもの)いずれか1通及び写真(申請前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cmのもので、無背景、脱帽、眼鏡等の反射がなく目元がはっきり分かるものとし、裏面に氏名・生年月日を記入すること。)1枚を添付すること。

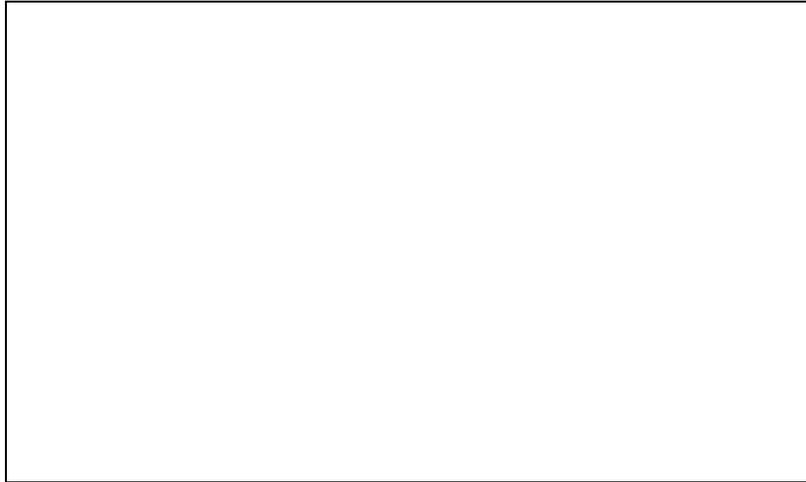
実務経験証明書

ふりがな		生年	昭和			
氏名		月日	平成	年	月	日
現住所	〒 (TEL)					
現在の勤務先の名称及び所在地	名称	(TEL)				
	所在地	〒				
実務経験の期間及び内容						
所属部署及び役職名	期間	職務の内容				
	年 月 日 ～ 年 月 日					
通算期間	年 月	_____				
<p>上記のとおり、実務経験を有することを証明します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">所 在 地 〒</p> <p>※1 法人名</p> <p>※2 代表者氏名 □</p> <p>電気工事業法 昭和・平成 年 月 日 (登録・届出・通知) 第3条及び第34条 の登録等の状況 (経済産業大臣・ 産業保安監督部長・ 県知事) 第 号</p>						

※1 法人以外の場合にあつては、事業所名を記入すること。
 ※2 法人以外の場合にあつては、任命権者等の氏名を記入すること。
 (備考) この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。

様式2の2

第二種電気工事士の免状（写）の貼付欄



電気工事士法第4条 第3項第2号 の認定申請書
第4項第3号

令和 年 月 日

新潟県知事様

申請者

住所	(〒 -)
ふりがな	
氏名	
生年月日	昭・平・令 年 月 日生
日中連絡可能な電話番号	

電気工事士法第4条 第3項第2号 の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。
第4項第3号

申請に係る電気工事士免状の種類			
◎電気工事に関する資格	電気工事等に関して合格した試験、検定、免許、免状又は認定	試験、検定、免許、免状又は認定の種類	
		資格取得年月日	年 月 日
	電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する電気に関する工事の経験年数		年
	電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数		年
	屋内配線又は屋側配線業務の経験年数		年
修了した講習	名称		
	修了年月日	年 月 日	
※ 受付欄		※ 経過欄	

- (備考) 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。
3 ※印欄には、記入しないこと。

様式4

- 1 電子申請システムにより納付済みの方は、整理番号を記載
 2 記入式納付書による納付の場合は、＜納付済証＞を裏面に貼付
 (2,700円)

電気工事士免状再交付申請書

令和 年 月 日

新潟県知事様

申請者

住所	(〒 -)	
ふりがな		旧姓の使用
氏名		<input type="checkbox"/> 希望
生年月日	昭・平・令 年 月 日生	
日中連絡可能な電話番号		
整理番号(電子納付の場合)		

電気工事士法施行令第4条第1項の規定により電気工事士免状の再交付を受けたいので、次のとおり申請します。

免状の種類	
免状の交付番号	新潟県第 号
免状の交付年月日	昭・平・令 年 月 日
◎再交付を受ける理由	1 免状を汚した。 2 免状を損じた。 3 免状を失った。
※受付欄	※経過欄

(備考)

- ◎印欄には、該当する事項を○で囲むこと。
- ※印欄には、記入しないこと。
- 汚し、又は損じた免状は、この申請書に添えて返納すること。
- 失った免状を発見したときは、返納すること。
- 旧姓で申請する場合は、氏名欄に旧姓を記入の上、旧姓の使用欄の希望にチェックを入れ、旧姓の併記されている住民票を添付すること。
- この申請書には、住民票(コピーも可)またはその他の住所、氏名及び生年月日を確認するのに足る書類(マイナンバーカード(裏面不要)、運転免許証(両面、有効期限内)、住民票記載事項証明書の写し)(有効期間・期限が満了するものは提出があるものは提出を受ける日に有効なもの。その他のものは申請を受ける日前6月以内に作成されたもの)いずれか1通及び写真(申請前6か月以内に撮影した縦4cm、横3cmのもので、無背景、脱帽、眼鏡等の反射がなく目元がはっきり分かるものとし、裏面に氏名・生年月日を記入すること。)1枚を添付すること。

- 1 電子申請システムにより納付済みの方は、整理番号を記載
 2 記入式納付書による納付の場合は、＜納付済証＞を裏面に貼付
 (2,700 円)

電気工事士免状書換え申請書

令和 年 月 日

新潟県知事様

申請者

住所	(〒 -)	
ふりがな		旧姓の使用
氏名		<input type="checkbox"/> 希望
生年月日	昭・平・令 年 月 日生	
日中連絡可能な 電話番号		
整理番号（電子 納付の場合）		

電気工事士法施行令第5条の規定により、電気工事士免状の書換えを次のとおり申請します。

免状の種類		
免状の交付番号	新潟県第 号	
免状の交付年月日	昭・平・令 年 月 日	
◎ 書換え事項	新	
	旧	
※ 受付欄	※ 経過欄	

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 この申請書には、書換えの理由を証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 旧姓で申請する場合は、氏名欄に旧姓を記入の上、旧姓の使用欄の希望にチェックを入れ、旧姓の併記されている住民票を添付すること。

誓 約 書

令和 年 月 日

新潟県知事 様

氏 名 _____ ㊟

私は、電気工事士免状再交付申請書の提出に当たり、次のことを誓約
します。

- 1 再交付申請する理由は、別紙申請書に記載のとおりであります
が、
今後はその取扱いには十分注意いたします。
- 2 失った免状を発見（入手）したときは、遅滞なく返納いたします。

（備 考）

- (1) 誓約書の2は、免状を汚し又は損じて免状を添付した場合は不要な
ので、抹消してください。
- (2) 免状を汚し、損じ又は失った期日、場所、状況等を簡単に記載願
います。

○ 期 日： _____

○ 場 所： _____

○ 状 況： _____
